

第 39 回日本がん看護学会学術集会

The 39th Annual Conference of the Japanese Society of Cancer Nursing

教育セミナー

開催趣意書



第 39 回日本がん看護学会学術集会

学術集会長 川村 三希子

札幌市立大学 看護学部

ご挨拶

拝啓

貴社におかれましてはますますご隆盛のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、第39回日本がん看護学会学術集会を、2025年2月22日(土)～23日(日)グランドメルキユール札幌大通公園、札幌市教育文化会館におきまして開催する運びとなりました。開催形式は会場開催とオンラインを併用したハイブリッド開催で鋭意準備を進めているところです。全国からがん看護に従事する看護師・研究者・専門看護師・認定看護師が集まる学会で4,000名以上の参加を予定しております。

日本がん看護学会は、がん看護に関する実践・教育・研究の発展と向上に努めることを目的として1987年に発足し、2024年1月1日現在、会員数は5,330名を超えております。

本学術集会の期間中に、日本がん看護学会 教育活動委員会と企業との共催事業として、最新の知見を習得、がん看護に携わる看護職全体のレベルアップを図ることを目的とし、教育セミナーを毎年開催しております。

つきましては、是非とも本企画の趣旨にご賛同いただきご共催賜りたく、ご案内申し上げます。

謹白

2024年4月吉日

日本がん看護学会 理事長

鈴木 久美(大阪医科薬科大学 看護学部 教授)



日本がん看護学会 教育活動委員会 委員長

渡邊 知映(昭和大学 保健医療学部 教授)



1. 開催概要

●学術集会の名称:第39回日本がん看護学会学術集会

●主催機関及び会長名

主 催:一般社団法人 日本がん看護学会

学術集会長:川村 三希子(札幌市立大学 看護学部)

●会期:2025年2月22日(土)~2025年2月23日(日)

●開催テーマ:「共に学び、共に創る」

●開催趣旨:

がんの5年相対生存率は6割を超え、社会全体で長期的、包括的なケア基盤を創ることがよりいっそう重要となっています。特に私たち看護師は、がんサバイバーのパートナーとして協力関係を築き、自律した個人として互いに尊重し合い、共に学び、合意した目標に向かって共に歩む関係を築くことが必要です。がんという体験を通して逞しく新たな力を獲得したがんサバイバーと、「共に学び、共に創る」という視点から、がん看護の役割を考えていきたいと思えます。

●会場:グランドメルキュール札幌大通公園(〒060-0001 北海道札幌市中央区北1条西11丁目1)
札幌市教育文化会館(〒060-0001 北海道札幌市中央区北1条西13丁目)

●参加予定者:約4,000人

●開催形式:会場開催、ライブ配信、オンデマンド配信のハイブリッド型(予定)

●教育セミナー

申込み枠 No.	日程 (予定)	会場席数	開催方式 (基本)	枠数	共催費 (基本)
A	2月22日(土) 12:30~13:30	約1,000席	会場開催 ライブ配信	2枠	¥1,100,000
B		約300~400席		4枠	¥880,000
C		約100席		2枠	¥660,000
D	2月23日(日) 11:30~12:30	約1,000席		2枠	¥1,100,000
E		約300~400席		4枠	¥880,000
F		約100席		2枠	¥660,000

※共催費は消費税込みの金額でございます。

※申込状況により、ご希望に添えない場合がございます。また、開催時間、会場席数、開催方式は、感染症対策、会場レイアウトの調整の都合上、変更する可能性がございますので予めご了承ください。

※開催方式は会場開催+ライブ配信を基本とし、共催社の希望によってはオンデマンド配信(別途有料オプション)を行います。共催社側の規定上、ライブ配信ができない場合も共催費に変動はございません。

※共催費(基本)には以下の項目が含まれております。

(各種感染症拡大の状況により変更になる可能性がございます。)

●会場開催+ライブ配信

(1)講演会場費

(2)会場既存の機材費

(3)PCオペレーター関係費

(4)控室会場費(セミナー開催日にご用意いたします。ご利用時間は学術集会が指定いたします。)

(5)ライブ配信費

2. 申込み

- 教育セミナーをお申し込みの際は、下記、企業協賛申込みシステムよりお申込みください。なお、開催枠がすべて埋まった場合には申込みをお断りすることもございますのであらかじめご了承ください。

▽企業協賛申込みシステム(URL)

<https://a-youme.net/jscn/entry/c corp spons/>



- テーマや講師に関しましては、本学会の教育活動委員会で検討させていただき、理事会で承認を得るため、ご相談させていただく場合がございます。
- 本セミナーは日本がん看護学会の教育セミナーとなっておりますので、講師は専門看護師または認定看護師等の専門的知識と技術を持った方を主とし企画してください。講師を医師等、他の専門職に依頼する場合、医学的知識の部分のみ医師に講義いただき、看護分野については看護師に講義いただく等、配慮をいただきますようお願いいたします。講師が医師等、他の専門職のみの場合、企画が通らない場合がございますのでご了承ください。なお、看護師に講師依頼をする際は、学会員であることを必ずご確認くださいようお願いいたします。また、教育セミナーの目的上、自社の薬剤等の商品名をテーマおよび講義内容に入れることはできません。一般名を用いてください。
- 天災等不可抗力、またはやむを得ない事由により開催時期を変更または開催の中止等を行う場合もございます。中止の場合、原則として共催費の返金、これによって生じた損害は補償いたしかねます。予めご了承ください。
- 申込締切日
~~2024年8月8日(木)~~ **2024年8月26日(月)※延長しました**
- 支払方法
主催者にて開催枠確定後、企業協賛申込みシステムへログインをいただき、御請求書発行ボタンより御請求書の発行をお願いいたします。開催枠確定案内日より1ヶ月以内に共催費を指定の学術集会口座(御請求書に記載)へお振込ください。また、銀行発行の振込控えをもって、当方の領収書にかえさせていただきます。振込み手数料はご負担ください。期限までお支払いのない場合には、お申し込みを取り消させていただく場合がございますのでご了承ください。

- お問い合わせ先

第39回日本がん看護学会学術集会 運営事務局

〒550-0001 大阪市西区土佐堀1丁目4番8号 日栄ビル703A あゆみコーポレーション内

TEL:06-6131-6605 E-mail:jscn39@a-youme.jp

3. その他

- 教育セミナーは事前参加申込・整理券制ではございません。
- 参加者への飲食提供(お弁当)は行いません。希望者のみ参加者負担にてご購入いただく予定です。
- スケジュール
 - ・教育セミナー申込み締切日:~~8月8日(木)~~ **8月26日(月)**
 - ・テーマ、講師、会場の調整:**8・9月**(本学会 教育活動委員会、理事会にて調整)
 - ・テーマ、講師、会場の結果報告:**9月末頃～10月初旬頃**
 - ・WEB版抄録掲載情報(座長、講師、テーマ)確認:**11月20日(水)校了予定**
※抄録本文の掲載はございません。
 - ・オンデマンド配信:**3月中旬～4月末頃**
- ポスター、チラシ等印刷製作物は共催費に含まれませんので共催社でご負担をお願いいたします。講師の謝金は共催費に含まれません。共催社規定に基づき直接お渡しください。なお、座長は、日本がん看護学会教育活動委員他が務めさせていただきます。共催であることから、座長への謝礼、交通費や宿泊費のご用意は不要です。
- 教育セミナーの講師を決定する際、同一講師の登壇は連続2年までとしてください。
- 教育セミナーは、会期中、原則1共催社1セミナーとさせていただきます。
- 教育セミナー資料および映像の取り扱いについて
 - ・映像や資料(講演スライドデータ等)は講師に著作権があり、本セミナー以外での使用時は講師に了解を得てください。
 - ・映像等を共催社のホームページ等に掲載する場合は、講師、座長の同意を得てください。掲載期間はオンデマンド配信終了日より1年(2025年5月～2026年4月予定)といたします。問い合わせについては各共催社で対応し、講師、座長の負担にならないようにしてください。
 - ・発表スライドやチラシ等の資料や映像には、『第39回日本がん看護学会学術集会2025年度教育セミナー』というクレジットを記載し、貴社と日本がん看護学会 教育活動委員会と共催であることを明記してください。
 - ・会期後に資料集等を作成し、外部への配布やホームページ等に掲載する場合は、事前に下記項目について学術集会運営事務局までご連絡ください。
 - 1)冊子や映像媒体自体の情報(発行予定日、価格、販売・配布予定者等)
 - 2)掲載ページのレイアウトについて(ご紹介予定顔写真があるか等)
 - 3)広告について(掲載ページや映像内に広告情報が入るか、冊子掲載ページ内に広告がない場合もその他ページでの広告ページの割合等)掲載した情報を元に教育活動委員会にて内容の確認が必要となります。配布対象によっては事後作成物の校正データや体裁イメージデータ等を頂戴し、教育活動委員会にて確認が必要な場合がございます。
- 透明性ガイドラインに関する同意について
 - 1)透明性ガイドラインに関する同意について
本学術集会では、本学術集会共催に要した費用(共催費、飲食費等)に関して、日本製薬工業協会の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドラインに関する指針」及び日本医療機器産業連合会の「医療機器業界における医療機関等との透明性ガイドライン」に基づき、各社が情報公開することに同意いたします。なお、別途同意書への押印・サインは控えさせていただきますので、予めご了承ください。
 - 2)日本医療機器産業連合会および日本ジェネリック製薬協会策定の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」に基づき「貴社と医療機関及び医療関係者との関係の透明に関する指針」に従い、学会寄付金に関する「学会名」とその「金額」を貴社のウェブサイト上に公開することに同意いたします。なお、別途同意書への押印・サインは控えさせていただきますので、予めご了承ください。
- 教育セミナー講師は、利益相反に関する事項について事前に学術集会へ申告し、講演時にスライドにて報告していただきます。事前申告用フォーマット、講演時の報告スライドデータは学術集会運営事務局より共催社へお送りいたします。

日本がん看護学会教育セミナー 共催に関する申し合わせ事項(2024 年度)

1. 日本がん看護学会教育セミナーの目的

最新の知見を習得しがん看護に携わる看護職全体のレベルアップを図ること

2. 対象

日本がん看護学会が開催する学術集会参加者全員

3. 共催に関する申し合わせ事項

①共催申し込みについて

- ・開催趣意書をご覧いただき、ご賛同の意思がある場合は、希望するテーマ、講師案を企業協賛申込みシステムよりお申込みください。なお、開催枠がすべて埋まった場合には申込みをお断りすることもございますのであらかじめご了承ください。

▽企業協賛申込みシステム

<https://a-youme.net/jscn/entry/c corp spons/>



- ・お知らせいただいた教育セミナーのテーマや講師案に関しては、日本がん看護学会 教育活動委員会にて検討し、日本がん看護学会理事会の承認を得る手続きを取ります。
- ・セミナーのテーマや講師案の重複や、偏りがある場合は、日本がん看護学会 教育活動委員会からご相談をさせていただく場合がございます。また、講師やテーマについての相談を受け付けています。
- ・日本がん看護学会理事会の承認を得た後、開催日時と開催枠について、共催社へご連絡いたします。
- ・座長は日本がん看護学会 教育活動委員会委員他がいたします。決定しましたらお知らせします。座長に対して開催 1 週間前までに資料(発表スライド)等を提出し、事前の打ち合わせ等を必ず行っていただきますようお願いいたします。

<注意事項>

- ・看護師のレベルアップに関わるセミナーであるため、講師は、専門看護師または認定看護師の資格を有する学会員の看護師を起用してください。講師を依頼する際には、専門看護師または認定看護師以上の資格を有しているかどうかと学会員であるかどうかの確認をお願いいたします。なお、同一講師の登壇は連続 2 年までとしております。また、講師を医師等、他の専門職に依頼したい場合、看護師も一緒にセミナーを開催する形式にしてください。講師が医師等、他の専門職のみの場合、企画が通らない場合がございますのでご了承ください。
- ・教育セミナーの目的上、自社の薬剤等の商品名をテーマおよび講義内容に入れることはできません。一般名を用いてください。
- ・講師とのやりとりは、共催社にて行ってください。
- ・教育セミナー講師は、利益相反に関する事項について事前に学術集会へ申告し、講演時にスライドにて報告していただきます。事前申告用フォーマット、講演時の報告スライドデータは学術集会運営事務局より共催社へお送りいたします。

②共催費用について

- ・共催費、講師に関する費用(謝金等)をご負担いただきたく存じます。なお、本共催に関して追加の寄付はいただいておりません。

<注意事項>

- ・講師に関する費用のうち、謝金等の規定はございません。依頼した講師の所属する施設の規定等と照らし合わせて、一般常識範囲内でご用意ください。
- ・座長は、日本がん看護学会 教育活動委員会委員他が務めさせていただきます。教育活動委員会で座長決定後、理事会の決議を経て、共催社へ座長氏名、ご連絡先をお伝えいたしますので、当日打合せ等の調整を行ってください。なお、共催であることから、座長への謝礼、交通費や宿泊費のご用意は不要です。
- ・開催に関わる窓口は、学術集会運営事務局となります。共催日時等を教育活動委員会にて決定した後は、学術集会運営事務局より御請求書を発行し、学術集会口座へ共催費をお支払いいただきます。

③講師への公文書について

- ・教育セミナーは、教育活動委員会との共催になるため、講師派遣依頼票(公文書)は日本がん看護学会 教育活動委員会より発行いたします。恐れ入りますが、公文書に関する問い合わせがあった場合には、講師の方々にご確認いただいた上で、公文書の宛名、および発送先住所をお教えてください。教育活動委員会担当者より発行、郵送いたします。
- ・映像や資料(講演スライドデータ等)は講師に著作権があり、本セミナー以外での使用時は講師に了解を得てください。

④教育セミナー資料および映像の取り扱いについて

- ・映像や資料(講演スライドデータ等)は講師に著作権があり、本セミナー以外での使用時は講師に了解を得てください。
- ・映像等を共催社のホームページ等に掲載する場合は、講師、座長の同意を得てください。掲載期間はオンデマンド配信終了日より1年(2025年5月～2026年4月予定)といたします。問い合わせについては各共催社で対応し、講師、座長の負担にならないようにしてください。
- ・発表スライドやチラシ等の資料や映像には、『第39回日本がん看護学会学術集会 2025年度教育セミナー』というクレジットを記載し、貴社と日本がん看護学会 教育活動委員会と共催であることを明記してください。
- ・会期後に資料集等を作成し、外部への配布やホームページ等に掲載する場合は、事前に下記項目について学術集会運営事務局までご連絡ください。
 - 1) 冊子や映像媒体自体の情報(発行予定日、価格、販売・配布予定者等)
 - 2) 掲載ページのレイアウトについて(ご紹介予定顔写真があるか等)
 - 3) 広告について(掲載ページや映像内に広告情報が入るか、冊子掲載ページ内に広告がない場合もその他ページでの広告ページの割合等)頂戴した情報を元に教育活動委員会にて内容の確認が必要となります。配布対象によっては事後作成物の校正データや体裁イメージデータを頂戴し、教育活動委員会にて確認が必要な場合がございます。

以上